パイソン Python基礎

2017年 8月31日 & 9月1日 2011期 越智 由浩

> 外国語(英語)と同じ 知らなくても死にゃしない でも知っといたほうが絶対いい

と、頭ではわかっている 学ぶ機会は腐るほどある でも一人だと踏み出せない



今日の立ち位置~人工知能を学ぶ中で

社会・ビジネス視点

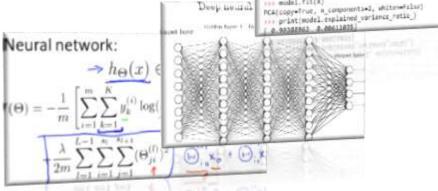


or import namey as no nodel - KYears(n_clusters-2, random_state-8).fit array([0, 0, 1, 1]) 100 100 model predict([[1, 2], [-1, -1]]) array([1, 0])

プログラムによる実装

print model explained variance ratio

サイエンス・ テクノロジー視点 (+) = -\frac{1}{m} \sum{5}



【応用】

ライブラリやツールを 使って実課題に適用す るスキル

3時間後の皆さんの状態

短いPythonプログラムで あれば、読んで大まかに 理解できるようになった

いつでもどこでも気軽に Pythonプログラミングを できる環境を手に入れた

```
HISOKU DY X
                    for.py
                                   davinci py
def bubble_sort(alist):
      length = len(alist)
      for i in range(length):
          for j in range(length-1-i):
               if alist[j] > alist[j+1];
                   alist[j], alist[j+1] = alist
data = [42, 21, 10, 2, 30]
bubble_sort(data)
print(data)
```

なぜ、Pythonか

- Pythonでなければダメという理由は特にない
- しかし、人工知能(特にディープラーニング)のプログラミング においては今はPythonがもっともメジャー
- 使ってる人が多いので情報量も多い。最近Python本が劇的に増 えてきている
- ほかの言語に比べて、
 - シンプル。やりたいことに対して書く量が比較的少ない
 - とはいえ、本格派でオールマイティー
 - (処理スピードはイマイチらしい)

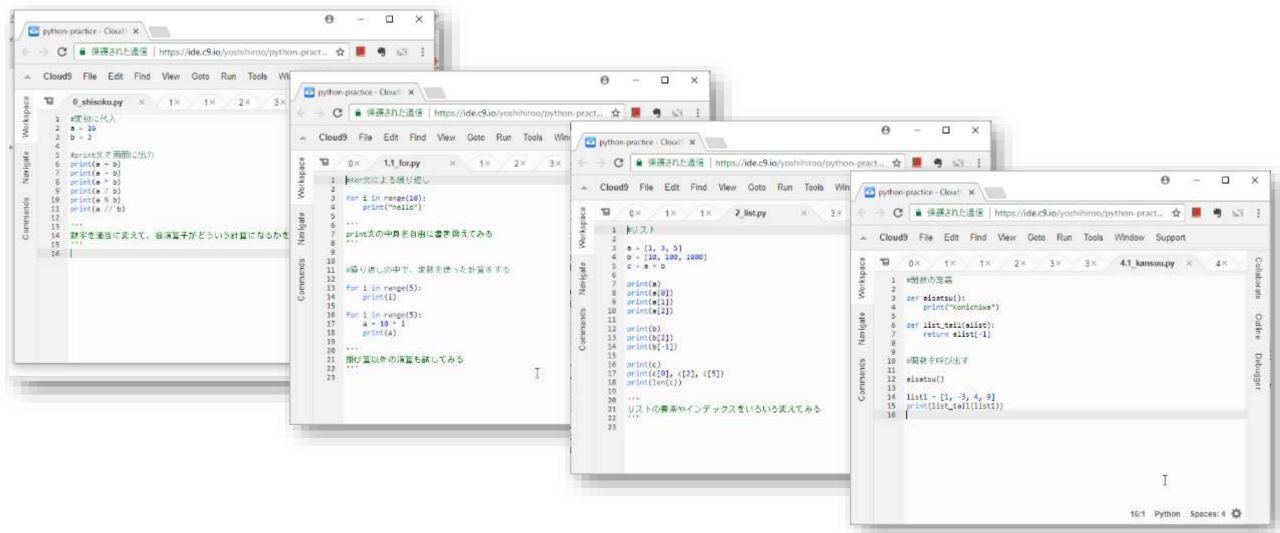
今日の時間配分

15分	イントロダクション&準備
2時間	基本的な文法をカチカチ打ち込みながら学ぶ (課題&グループワーク・発表を適宜挟む)
15分	クロージング

- print文
- 変数
- 四則計算
- for文による繰り返し
- 演習&グループワーク
- リスト
- if文
- 関数
- 演習&グループワーク
- 応用課題&グループワーク

では、さっそくやってみましょう

※ここからは実際の画面で操作。画面イメージを添付



このあと、何をしたらよいか

• 本屋さんに行く。Python本を手に取り、しっくりくる一冊を買う。ざっとでよいので全体通してやってみる。

• AI関連の応用・適用例が出ている雑誌・専門誌・Web情報などを日ごろからウォッチする。プログラムの箇所があれば、動かすことをトライする。わからなかったら仲間に聞く。

Python本 (二軸でプロットしてみた)

※完全に越智の独断と印象です

ポップ系



まじめ系